



「レジリエントでサステナブルな社会を支える企業グループ」をめざし、社会課題の解決によって持続的な成長を実現します。

取締役社長 グループCEO

原典之

## ごあいさつ

株主の皆さまには、平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、ここに2021年度中間期（2021年4月1日から2021年9月30日まで）のご報告をお届けします。

2021年度中間期の正味収入保険料は1兆9,285億円、グロス生命保険料収入（国内生命保険子会社2社計）は6,654億円と、新型コロナウイルスが流行する前の水準に近付きつつあります。中間純利益は、欧州の洪水や北米ハリケーン・アイダなど海外で発生した自然災害の保険金は増加したものの、国内で発生した自然災害の保険金や新型コロナウイルス関連の保険金が減少したことなどにより、前期比281億円増益の1,248億円、グループ修正利益は前期比526億円増益の1,837億円となりました。通期の当期純利益は、年初予想通りの2,300億円を見込んでいます。

今年度は、2018年度からスタートした中期経営計画「Vision 2021」の最終年度ですが、経営数値目標として掲げたグループ修正利益3,000億円の達成に向け順調に進捗することができました。一方、もう一つの経営数値目標であるグループ修正ROE10%は、純資産に含まれる有価証券評価差額金が株価の上昇により増加していることから、達成が難しい状況となっています。資本効率の向上は、経営の最重要課題の一つとして、今後も引き続き取組みを強化していきます。

来年度からは新しい中期経営計画が始まります。当社グループでは、次期中期経営計画の検討にあたり、次の10年を展望し、2030年に目指す姿を、「レジリエントでサステナブルな社会を支える企業グループ」と決めました。当社グループの事業を通じて、さまざまな社会課題を解決し、安定的な人々の生活と活発な事業活動を支えていきます。定量目標としては、世界の大手保険会社グループ各社と肩を並べる水準となる、5,000億円規模の利益水準をめざします。

また、当社グループでは、「気候変動への対応」、「自然資本の持続可能性向上」、「人権の尊重」を優先的に取り組むサステナビリティ課題として位置づけています。中でも「気候変動への対応」については、本年5月にグループのCO<sub>2</sub>排出量削減の目標を見直し、2030年度には2019年度対比で50%削減、2050年度にはサプライチェーン全体を含めた排出量であるスコープ3ベースでのネットゼロをめざすことを表明しました。

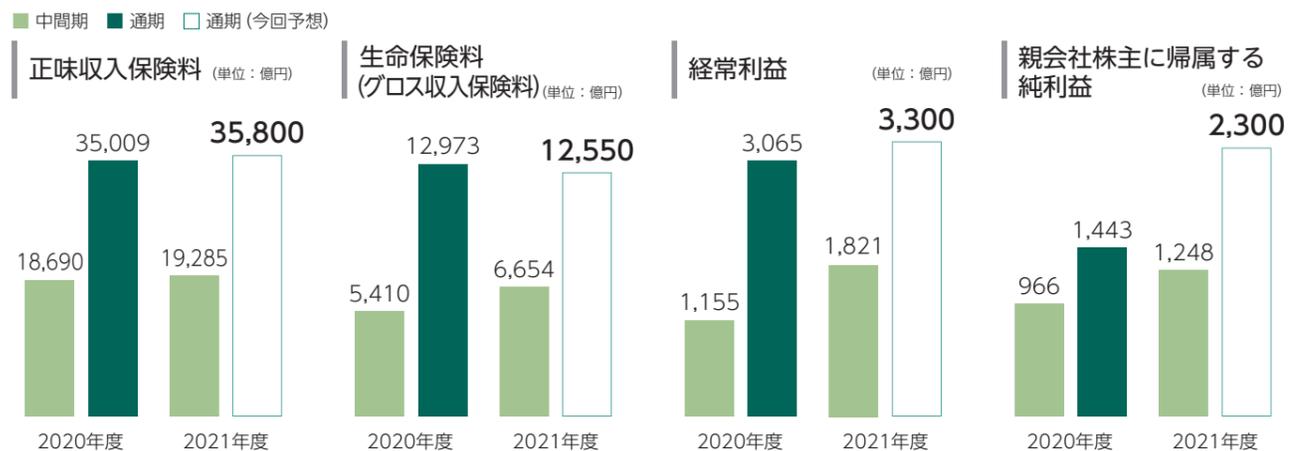
気候変動をはじめ、人類が向き合うべきさまざまな社会課題の解決に向け、当社グループは、多様なステークホルダーと連携して取り組んでまいります。株主の皆さまにおかれましては、今後とも当社グループの取組みにご期待いただき、変わらぬご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

## 連結業績および通期業績見通し等

正味収入保険料は、国内損害保険子会社では火災保険や自賠責保険は減収となりましたが、自動車保険や新種保険などにより増収となりました。また、海外子会社は欧州などで増収となり、グループでも前年同期比594億円増収の1兆9,285億円となりました。

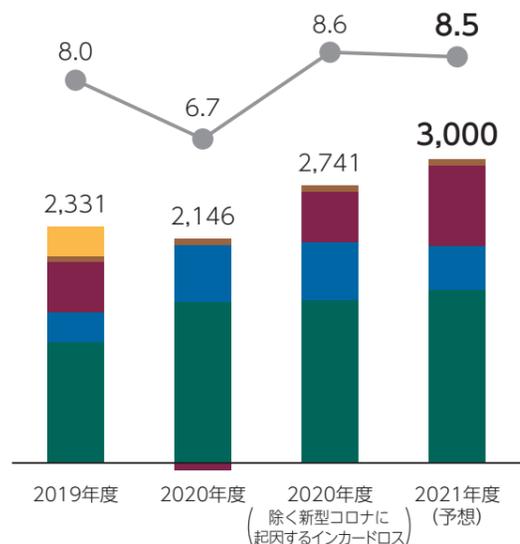
国内生命保険子会社の生命保険料（グロス収入保険料）は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受けて減収した前年同期に比べて増収となりました。

親会社株主に帰属する中間純利益は、国内損害保険子会社と海外子会社が増益となり、281億円増益の1,248億円となりました。年間の純利益予想は、年初予想の2,300億円を据え置いています。



## グループ修正利益 (億円) とグループ修正ROE (%) の推移

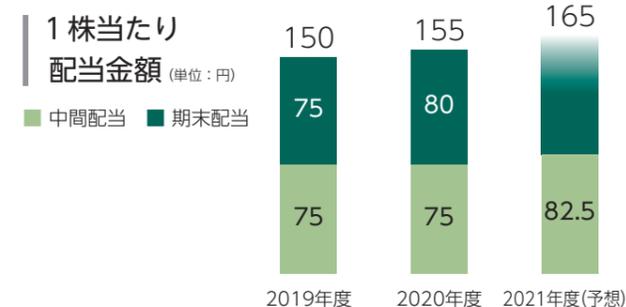
■ 国内損保事業 ■ 国内生保事業 ■ 海外事業  
■ 金融サービス事業/リスク関連サービス事業 ■ その他\*  
● グループ修正ROE



※三井住友海上の海外事業再編影響のうち2019年度の支払法人税等減少額

## 株主還元について

当社はグループ修正利益の40%~60%を目処に株主配当および自己株式の取得によって、株主還元を行う方針としています。配当は安定的な配当を基本とし、自己株式取得は市場環境・資本の状況も勘案して、機動的・弾力的に実施します。2021年度の1株当たり配当金は、2021年度の業績および今後の業績動向の見通しを踏まえて、年間配当予想を2020年度の155円から10円増配の165円とします。中間配当は期初予想80円より2.5円増額し、1株当たり82.5円とします。また、あわせて250億円を上限に自己株式取得を実施する予定です。なお、2020年度の株主還元として設定した総額350億円の自己株式取得については、2021年9月に取得完了しております。



## MS&ADグループの取組み

### 持続可能な社会の実現に向けて

当社グループは2030年に目指す姿として「レジリエントでサステナブルな社会」の実現を掲げ、「気候変動への対応」を優先取組課題の一つとしています。

本年5月にはCO<sub>2</sub>排出量を2050年度にネットゼロをめざすことを表明しました。持続可能な社会の実現に向け、ステークホルダーの皆さまとともに、脱炭素社会の実現に貢献していきます。

### 防災・減災アプリの提供

自然災害発生時に役立つ無料のアプリを提供しています。「cmap」は、台風・豪雨・地震による建物被害をリアルタイムで予測し、またSNSに投稿された各地の情報を被災前から共有しています。「スマ保災害時ナビ」は、周りの風景から避難所の方向を探すこと、ハザードマップ表示、ご家族の安否情報確認等ができます。



### カーボンニュートラルサポート特約

本年8月に「カーボンニュートラルサポート特約」の販売を開始しました。企業向けの火災保険において、被災建物等の復旧時に、新たにCO<sub>2</sub>排出量削減につながる設備等を採用する際の追加費用を補填するもので、企業の脱炭素化の取組みの後押しとなります。このような取組みを通じて、社会全体での環境負荷低減に貢献していきます。



### グループ社員が取り組む環境保全活動

社員による主体的な環境保全活動や地域社会への貢献活動を通じて、地球の健やかな未来を支えていきます。



## 人生100年時代に備えて

### 画期的な検査「N-NOSE」で、社会課題であるがんの早期発見に貢献

三井住友海上あいおい生命は、がんの一次スクリーニング検査「N-NOSE (エヌノーズ)」を展開するHIROTSUバイオサイエンス社と業務提携しました。コロナ禍で検診受診率が低下する中、簡便・高精度かつ全身網羅的にリスク判定できる「N-NOSE」の情報提供を通じて、がん検診の普及・啓発と社会課題であるがんの早期発見・早期治療に取り組んでいきます。



### お客さまの資産を守りながら、年金原資をふやす楽しみがある個人年金

## みのり10年

通貨選択生存保障重視型個人年金保険(指数連動型)

三井住友海上プライマリー生命は、本年9月に、個人年金保険『みのり10年』を発売しました。本商品は、一時払保険料以上の年金原資を契約通貨建てで保証し、お客さまの資産を守ります。さらに、契約後10年間で最も良い運用成果を年金原資に反映することで、ふやす楽しみをご提供し、人生100年時代に向けた老後の資産形成をサポートします。

# 会社概要／株式の状況

## 会社概要 (2021年9月30日現在)

社名	MS&ADインシュアランスグループホールディングス株式会社
本店所在地	東京都中央区新川二丁目27番2号
設立	平成20年(2008年)4月1日
資本金	100,534,630,905円
従業員数	40,681名(連結)

## 株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎事業年度終了後3か月以内に開催します。
配当の基準日	期末配当金：毎年3月31日 中間配当金：毎年9月30日
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
株主名簿管理人 事務取扱場所 (郵送物送付先)	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(電話照会先)	 0120-782-031
特別口座の 口座管理機関	三井住友信託銀行株式会社および 三菱UFJ信託銀行株式会社
公告方法	電子公告の方法により、下記ホームページに掲載します。ただし、事故その他やむを得ない事由が生じた場合は、日本経済新聞に掲載します。 <a href="https://www.ms-ad-hd.com/ja/ir/notification.html">https://www.ms-ad-hd.com/ja/ir/notification.html</a>

## 株式の状況 (2021年9月30日現在)

発行済株式の総数	593,632,891株
株主数	72,610名
所有者別株式分布状況	
外国人・外国法人	16,917万株 (28.5%)
金融機関	20,814万株 (35.0%)
個人・その他	9,660万株 (16.3%)
その他国内法人	9,251万株 (15.6%)
証券会社	2,718万株 (4.6%)

## 株式に関するお手続きについて

- お受け取りがお済みでない配当金を受け取るお手続き  
三井住友信託銀行株式会社までお申し出ください。  
なお、配当金は、支払開始の日から満3年を経過しますと、当社定款の規定によりお支払いできなくなりますので、お早めにお受け取りください。
- その他のお手続き  
(1) 証券会社に口座をお持ちの場合：お取引先の証券会社へお申し出ください。  
(2) 証券会社に口座をお持ちでない場合：特別口座での管理となっておりますので、三井住友信託銀行株式会社または三菱UFJ信託銀行株式会社へお申し出ください。

### 配当金を「配当金領収証」で受領されている株主さま

配当金を銀行等の預金口座へ入金する手続きをしていただきますと配当金支払開始日に株主さまご指定の口座に振り込まれ、迅速かつ安全・確実に配当金をお受け取りいただくことができます。

振込手続きをご希望の株主さまは上記「2.その他のお手続き」に記載の証券会社または信託銀行へお申し出ください。

### お問い合わせ先

三井住友信託銀行株式会社  
〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号  
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部  
 0120-782-031

三菱UFJ信託銀行株式会社  
〒183-0044 東京都府中市日鋼町1番地の1  
三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部  
 0120-232-711

## MS&AD統合レポート2021

統合レポートでは、MS&ADグループの中長期的な価値創造についてご理解を深めていただくために、長期的な方向性、中期的な戦略、これらの企業価値創造を支える仕組みなどについてご説明しています。



MSAD 統合報告 [検索](#)

## 「DX銘柄2021」に選定

MS&ADグループは、経済産業省と東京証券取引所が共同で実施する「DX銘柄」に選定されました。これからもデジタル化の推進を通じて、お客さま体験価値と業務生産性を一層高め、持続的成長と企業価値向上を図っていきます。



DX銘柄2021  
Digital Transformation

立ちどまらない保険。

MS&AD MS&ADインシュアランスグループホールディングス株式会社

